

令和2年11月10日  
公益財団法人東京都保健医療公社

## 東京都がん検診センター職員の新型コロナウイルス感染について

この度、公益財団法人東京都保健医療公社東京都がん検診センター（以下「センター」という。）に勤務する医師が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたので御報告いたします。なお、センターは通常どおり検診業務及び診療を継続いたします。

### 1 当該職員の基本情報

年 代：70代

性 別：男性

職 種：医師（非常勤職員・外来勤務）

居住地：都内

### 2 経過等

#### (1) 経過

・10月23日（金曜日）

勤務日。以後勤務なし

・11月 6日（金曜日）

陽性者との接触が確認されたため、PCR検査を実施。症状なし

・11月 7日（土曜日）

「陽性」判明。症状なし

#### (2) 現在判明している事実

当該職員は、10月24日以降、当センターに勤務していないため、この間、当該職員と接触したセンターの患者、職員はいない。

### 3 センターの対応

引き続き手指衛生や、マスク着用などの標準予防策の徹底や感染管理担当による巡回点検を実施する。

### 4 今後の診療について

当該職員は10月24日以降、当センターに勤務していないこと、当センターでは手指衛生やマスクの着用などの標準的な院内感染対策を適切に行っていることから、検診業務及び外来診療を通常どおり継続する。

#### <問合せ先>

公益財団法人東京都保健医療公社東京都がん検診センター

事務長 加倉井（かくらい） 電話 042-327-0514（直通）

公益財団法人東京都保健医療公社事務局

総務課長 小俣、内海 電話 03-5577-2133（直通）

事業推進課長 沼口 電話 03-5577-2135（直通）

# 公益財団法人東京都保健医療公社の概要

## 1 名称等

公益財団法人東京都保健医療公社

理事長 山口 武兼（やまぐち たけかね）

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地  
東京都医師会館3階 Tel03-5577-2131（代）

## 2 設立年月日

昭和63年6月1日

## 3 設立目的

公社は、地域医療のシステム化を推進し、包括的・合理的な医療体制の確立を図るため、地域医療に関する調査・研究を行うとともに、住民が必要とする保健医療サービスの提供等を行い、住民の医療と福祉の向上に寄与することを目的とする。  
（公社定款より）

## 4 主要事業

- （1）開放型病院の設置及び運営
- （2）地域医療に関する調査研究及びその成果の普及
- （3）地域医療情報の収集及び提供
- （4）がん検診に関する事業
- （5）保健医療福祉に関する事業
- （6）その他公社の目的達成に必要な事業  
（公社定款より）

## 5 東京都との関係

東京都が出えんし、また東京都から経費補助を継続的に受けるため、東京都が指導・監督する必要のある団体（東京都政策連携団体）として位置づけられており、実施する事業が東京都の行政と密接な関連を有することから、人事・組織・財政など公社の運営全般について東京都の関与を受ける。

# [東京都がん検診センター]

## 1 名称等

- (1) 名称  
公益財団法人東京都保健医療公社 東京都がん検診センター
- (2) 所在地  
〒183-0042 東京都府中市武蔵台二丁目9番地の2  
TEL 042(327)0201
- (3) 管理者  
院長 阿部 和也
- (4) 開設年月日  
平成2年7月



## 2 設置目的

東京都のがん対策の中核機関として、区市町村及び地域医療機関との連携のもとにがん検診事業を行う。さらに、教育・研修、調査・研究、広報・普及を行い、都におけるがん対策の推進に寄与する。

## 3 運営内容

- (1) 事業規模

一次検診	取扱規模	37,714人/年（2年度予算）
精密検診	取扱規模	51,380人/年（2年度予算）
がんドック	取扱規模	990人/年（2年度予算）
職員数	52人（医師14人、看護要員7人、その他31人）	
- (2) 診療科目  
7 診療科  
呼吸器内科、消化器内科、内視鏡内科、乳腺腫瘍外科、婦人科、診療放射線科、病理診断科
- (3) 保険医療機関の指定等
  - ① 保険医療機関
  - ② 指定医療機関  
感染症法、生活保護法、被爆者援護法、障害者自立支援法